

公益社団法人・日本技術士会・経営工学部会「工場・事業所見学行事」報告
見学会幹事 奥田、阿津沢

1.日 時 平成29年11月7日(火) 9時~17時40分 技術士25名参加

2.見学先 「カネパッケージ株式会社」; 埼玉県入間市南峯 1095-15

「所沢航空発祥記念館」; 埼玉県所沢市並木 1-13

3.見学内容

3-1 「カネパッケージ株式会社」

カネパッケージ株式会社は、創業以来、「包む」を科学する集団として緩衝材開発に取り組んでおり、機能やコストはもちろん、高まるエコロジーニーズにも対応している。また、独自のネットワークを展開し、梱包から配送までをフォローするトータル物流体制を構築している。その他、CSR活動にも積極的に展開している(H28.7月社会貢献者賞を受賞)。今回の見学会は、以下のようなスケジュールで、2017年7月28日竣工した新社屋において行われた。

PM13:35~13:40 金坂代表取締役よりご挨拶

PM13:40~13:45 当社女性社員によるハンドベルの演奏

PM13:45~14:20 会社紹介ビデオ上映

・会社の歴史、業務内容

・グローバル展開、CSR活動、・新社屋コンセプト

PM14:20~15:10 工場見学 3班に分かれて見学

PM15:10~15:30 名刺交換、質疑応答

①ビデオによる会社紹介

会社の技術力、海外展開方針、積極的なCSR活動、環境に配慮した新社屋の特徴などが紹介された。

同社の関連会社で作成したPRビデオということだが、強調すべきところは強調し、分かり易いビデオであった。

また、それに先立って行われた、女性社員6名によるハンドベルの演奏は、音色の良さとともに我々を暖かく迎えてくれていることに感動した。

②工場見学

3Dハンドスキャナーによる包装物の描写、段ボール箱の強度試験、落下試験による包装物の衝撃値測定、ランダム振動試験、新社屋の環境への配慮、リフレッシュできる屋上などを実際の試験を交えながら丁寧に説明いただいた。何台もの工作機械が動いているところを見て回るような見学とは違う、パッケージングという技術の重要性を感じる体験型の見学会であった。

③質疑応答

工場見学中に多くの質問があった。また、最後の集合時には、「なぜ中国には進出しなかったのか→進出したがその後撤退した」

「試験を依頼することは可能か、その費用は→可能である。HP に料金表がある」などの質疑応答があった。

④.所感

精密機器などをお客様に性能を損なうことなく安全に、しかも包装費用を抑えて届けることの重要性を改めて認識すると共に、同社の高い技術力は今後ますます必要になってくると思われる。

包装技術もそうであるが環境へ配慮、社会貢献活動など参考になることが多かった。社員のおもてなしの心、紹介ビデオの見やすさなども大いに参考にする点であった。



3-2 「所沢航空発祥記念館」

所沢航空発祥記念館、この地は日本で最初に飛行機が飛んだ地で、帝国陸軍の飛行場だった場所で、日本の航空発祥の地として“所沢”に創設された記念館である。航空機の原理や航空技術、歴史などが学べるパネルや現物などが展示されている。

①記念館見学 AM10：40～11：30

各自で館内の見学をしていただいた。

②所感

航空機の歴史や我が国の戦前の高度な航空技術などの展示があり参考になった。また、操縦席で実際の映像を見ながらの疑似体験コーナーなどもあり楽しめたものと思われる。

*昼食は記念館近くの「所沢市役所展望レストラン」を利用、低額でお値打の食事を楽しむことができた。

●本見学会の詳細写真は別ファイルで掲載済みです。

以上